

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	GENKI-KIDS風音		
○保護者評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	R7年11月20日 ～ R7年12月9日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型事業所の強みとして、他のサービスも利用していることから、こどもの発達特性やリアルタイムでの困り感に寄り添った支援が提供できる。	目先のことでなく、こどもの生活の中の困り感や、保護者の子育てのしんどさの背景を氷山レベルで考え、支援に生かしている。	今後も問題となっていることを、総合的に捉えながら支援を整えていく。
2	訪問支援員として、経験豊富な職員の配置ができていること。	研修や勉強会など、訪問支援員の資質の向上に努めている。	今後も、資質向上に努めていく。
3	児童発達支援から、放課後等デイサービスへの継続的な利用により、保育所等訪問支援時も、幼少期から今に至る、全体を通じた支援を提供しやすい。	児童発達支援や放課後等デイサービスの状況も合わせた評価、個別支援計画の作成を行っている。	今後も、情報共有を行いながら、より良い支援に繋げていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	希望があった場合、迅速な対応が難しいことがある。	多機能型事業所としての業務内容の多忙感から、訪問先を増やすことが難しい。	保護者の要望と訪問先の意向を通して、必要性を判断していく。
2			
3			